

Motivation and Creativity
for All Teens.



コロナ禍でマスク着用の毎日でも
子どもたちは元気に過ごしました

認定NPO法人カタリバ

年次報告

2020年度

2020年9月1日～2021年8月31日

どんな環境に
生まれ育っても、
未来をつくりだす力を
育める社会に

KATARIBA
Shape the Future

コロナ禍だからこそ “対話”を届け続けた2020



新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言等が度々発令された2020年。誰もが制約のある暮らしを強いられる中、子どもたちは、勉強の遅れに加え、部活動や行事の中止、給食は黙食、休み時間も自由に遊べないなど、人との関わりを体験的に学ぶ機会が減りました。不登校の増加やコロナ以前からの自己肯定感の低さなども気がかりでした。こうした子どもたちを孤立させないために、カタリバはオンラインを活用した学びと対話の機会を全国に拡げ、親子を丸ごと受け入れ伴走しました。災害支援や外国ルーツの生徒支援、主体的に校則を見直す機会づくりなどにも、学校や地域のNPO等と協働して取り組み、2020年度は120,122人の子どもたちに意欲と創造性を届けました。

Message *from Kumi Imamura*

これまでの20年の経験を活かし より多くの10代を応援したい

創立から20年、カタリバに力を貸してくださった全ての方に心よりお礼申し上げます。災害や貧困、自己肯定感の低さやいじめ、不登校やヤングケアラーなど、子どもたちに関する課題は、その時々で叫ばれてきましたが、カタリバはどんな時でも1人1人の目の前にいる子どもたちの心の声に耳を傾け、対話を重ね、20年間で約50万人以上の子どもたちと出逢ってきました。しかし、まだ出逢えていない多くの子どもたちがいます。これからの20年も、各地のNPOや学校などと協働し、すべての10代が未来への意欲と創造性を手にできる社会づくりを目指していきます。



代表理事
今村 久美

2020年度は14の事業で合計120,122人の子ども・若者に活動を届けました。 「意欲と創造性を育む」・「誰ひとり取り残さずにまなびにつなぐ」の2テーマを推進しました。

意欲と創造性 日本中の子どもたちの意欲と創造性を育むプログラム

まなびにつなぐ 貧困や災害、新型コロナなどがあっても、誰ひとり取り残さずにまなびにつなぐプログラム

雲南市教育魅力化プロジェクト

島根県雲南市 | 意欲と創造性

雲南の未来をひらく高校生**950**人に「地域ならではの教育プログラム」を届けました。



島根県雲南市 | まなびにつなぐ

不登校の小中学生のべ**634**人に、安心できる場と学びの機会、社会とのつながりを届け、保護者のべ**161**人に寄り添いました。



被災地の「放課後学校」 コラボ・スクール

女川向学館(宮城県女川町)・大槌臨学舎(岩手県大槌町)・双葉みらいラボ(福島県双葉郡) | まなびにつなぐ

1,161人の東北の小中高生に「未来を思い描く力」を届けました。



カタリ場

全国 | 意欲と創造性

815人のボランティアキャストが**20**校、**4,575**人の生徒へ「ナナメの関係による本音の対話」を届けました。



カタリバオンライン for Teens

全国 | 意欲と創造性

オンラインによる対話と創造的な学びの機会を、全国の中高生**980**人に届けました。

- カタリ場実施地域
- マイプロ地域Summit開催地
- sonaeru活動地域
- コラボ・スクール拠点
- 大槌高校魅力化プロジェクト拠点
- おんせんキャンパス拠点
- 雲南市教育魅力化プロジェクト拠点
- Roots拠点
- b-lab拠点
- アダチベース拠点



b-lab

東京都文京区 | 意欲と創造性

中高生の秘密基地を**4,834**人が利用しました。



アダチベース

東京都足立区 | まなびにつなぐ

困難を抱える子どもたち**2,106**人に、学習や食事、体験活動を届け、自立する力を育みました。



room-K

全国 | まなびにつなぐ

不登校の小中学生**36**人を、オンラインでの学びの機会につなぎました。



キックプログラム

全国 | まなびにつなぐ

生活困窮世帯の全国**321**人の子どもたちとその保護者**262**人に、オンラインによる伴走支援と学びの機会を届けました。



マイプロジェクト

全国 | 意欲と創造性

全国の高校生**102,755**人がマイプロジェクトに挑戦しました。



RULE MAKING PROJECT

全国 | 意欲と創造性

全国の中高生**297**人に、「校則を主体的に見直す対話の機会」を届けました。



Roots

遠いが生む、豊かな学び。

東京都 | まなびにつなぐ

外国ルーツの高校生たち**176**人へ「ナナメの関係による本音の対話」を届けました。



sonaeru

熊本県人吉市・球磨村、静岡県熱海市伊豆山地区 | まなびにつなぐ

被災した子どもたちのべ**1,091**人に、ボランティアのべ**146**人と共に「安心して過ごせる居場所と学びの場」を届けました。

大槌高校魅力化プロジェクト

岩手県大槌町 | 意欲と創造性

大槌高校の生徒**206**人に復興の「リーダーを育成するカリキュラム」を届けました。



Voice from Teens 子どもの声

“今度は私がみんなの居場所をつくりたい”

アダチベース生徒(2021年現在、高校生)

アダチベースに来て、たくさんの人と出会い、色々なことに挑戦するチャンス、環境、勇気をもらうことができました。それまでは、家にも学校にも居場所がなく、生きることがとても辛い毎日でした。けれど、ここで出会ったスタッフや友だちのおかげで、夢も見つけることができました。「ただいま」「おかえり」が言えるようなあったかい食堂を、みんなの居場所をつくる」これが今の私の夢です。どん底にいた私に手を差し伸べてくれて、私を変えてくれて、ありがとう。今の私があるのは、アダチベースで過ごした日々があるからです。

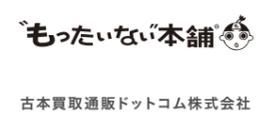
“互いに尊重し合える安心できる場所”

おんせんキャンパス卒業生(2021年現在、社会人)

転校先の学校に上手く馴染めず、中学生の頃、おんせんキャンパスに通うことになりました。そこは、いつも明るいスタッフと、自分と同じような状況の同級生がいて、共に学び、互いに尊重し合える安心できる場でした。人と話すことが苦手でしたが、みんなと過ごし、人とコミュニケーションをとることも少しずつ自信が付き、高校進学後は、全校生徒の前で話すこともできるようになりました。いま社会人になり、自分もカタリバのスタッフのように難しい仕事でも全力で楽しめる人でありたいと思います。

ご支援いただいた企業・団体の皆さま

カタリバと共に子どもたちの未来を応援いただき、心から感謝しています。

| | | | |
|--|---|---|--|
|  COACH FOUNDATION |  株式会社ポケモン |  リシャールミルジャパン株式会社 |  グロブナー・リミテッド |
|  バンク・オブ・アメリカ |  ヤフー株式会社 |  株式会社フィラディス |  CBグループマネジメント株式会社 |
|  株式会社ウィルグループ |  株式会社大戸屋 |  三和建装株式会社 |  ロンドン証券取引所グループ |
|  ベルミラ財団 |  三井住友カード株式会社 |  Swiss Re Foundation |  株式会社チョイスホテルズジャパン |
|  古本買取通販ドットコム株式会社 |  株式会社プラス |  三菱マテリアル株式会社 |  光村図書出版株式会社 |
|  合同会社いい空間 |  Salesforce |  チューリッヒ生命保険株式会社 | |

アリババ株式会社 / テサテブ株式会社 / 株式会社タカラトミー / The grant is from Procter & Gamble's Athletes for Good Fund in partnership with the IOC and IPC. / Euromonitor International / ピーアークホールディングス株式会社 / 株式会社イカワコーポレーション / アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社 / 一般社団法人共同通信社 / 誠光産業株式会社 / 公益財団法人日本オリンピック委員会 / 隆勝興産株式会社 / 株式会社エーティーエヌジャパン / 株式会社日陸 / アトミジャパン合同会社 / 日広建設株式会社 / ドクターリセラ株式会社 / AFJ SOLIDARITE-JAPAN 2011 日仏文化協会 & プロヴァンス日本人会 / 東京マックス株式会社 / プラチナ・ギルド・インターナショナル株式会社 / AMCK Aviation Japan株式会社 / トレックンテ合同会社 / 医療法人鳳珠会 / 新宿レッドクロス緊急ナイト / 株式会社大和ネクスト銀行 / アライアンス・パースタイン株式会社 / サトコトヨガ / Children's Playground Entertainment株式会社

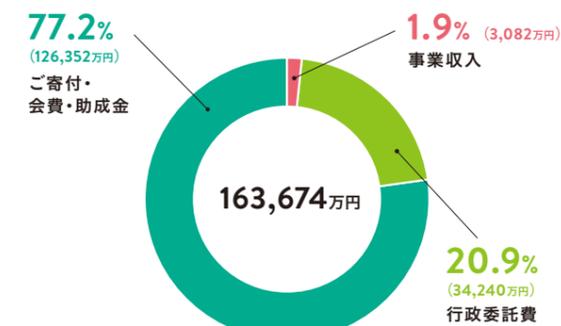
アイワグループ / 株式会社CROSS / MFSインベストメント・マネジメント株式会社 / 医療法人結想会 / タカラアセットマネジメント株式会社 / タカラレーベン・インフラ投資法人 / 株式会社日立製作所 水処理システム本部海外部 / 株式会社三菱UFJ銀行 / 有限会社藤本工業所 / 東芝テック社会貢献基金 / NPO法人ONE TENTHプロジェクト / 医療法人社団杏優会 ハート歯科クリニック / 株式会社ダイナビジョン / レオス・キャピタルワークス株式会社 / シナプティクス・ジャパン合同会社 / 日本家計検定協会 / 株式会社アキテム / 医療法人社団アップル歯科クリニック / インヴァスト証券株式会社 / 株式会社マネーフォワード / 株式会社テンフィートライト / 大阪ガス株式会社 / 株式会社三菱UFJ銀行 熊本支店 / 株式会社ノア商社 / 株式会社トスコ / 株式会社渡辺技工 / 学校法人啓明学院 / 株式会社マステック / Airbnb / 株式会社ビジョナリー・ライズ (YMCメディカルトレーナーズスクール) / 庭師とどけ笑顔 / アスカ興業株式会社 / ジビル調査設計株式会社 / 印刷通販サイト制作株式会社 / テクニカルブレイン株式会社 / 株式会社アルマダ / 株式会社白井シーエムビー / 株式会社トントゥシステム / 一般社団法人国際風水気学協会 / 株式会社ジオン商事 / スニファン有志一同 / ソフトバンク株式会社 / 八千代特殊金属株式会社 / 株式会社ダブルエー・ホールディングス / 株式会社ハイデックス・和島 / 株式会社お金の神様ファミリー / 株式会社あじせん / 有限会社アオイ農園 / 株式会社イーエムグループ / 西光寺 東京別院 / 水天宮

※敬称略 ※その他にも多くの企業さま・団体さまからご支援いただきました

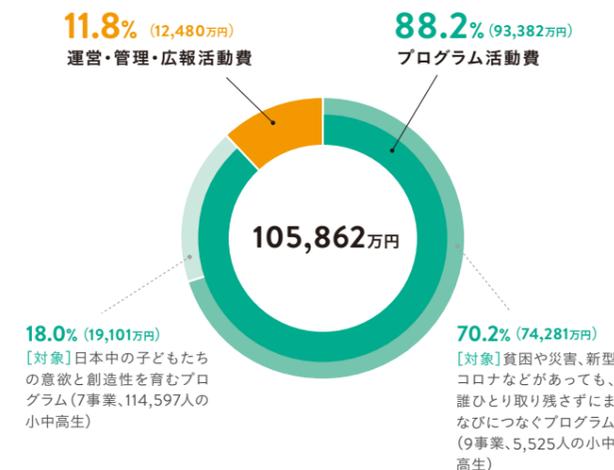
活動計算書 (2020年9月1日~2021年8月31日)

| 科目 | | 金額 |
|----------------|--|---------------|
| 1 受取会費 | 正会員受取会費・賛助会員受取会費 | 5,940,000 |
| 2 受取寄付金 | 受取寄付金・指定正味財産の部より受取寄付金振替額 | 1,213,327,917 |
| 3 受取助成金等 | 受取国庫補助金等・受取民間助成金 | 44,253,334 |
| 4 事業収益 | 人づくりを通じた社会活性化に関する事業収益 | 618,547 |
| | キャリア学習イベント等活動の企画・実施事業収益 | 269,417,162 |
| | 災害等により学習環境に恵まれない人たちのための通信教育、学習相談その他の教育事業収益 | 97,448,012 |
| | 普及啓発事業収益 | 3,689,450 |
| 5 その他収益 | 受取利息・受取配当金・雑収入 | 2,054,332 |
| 経常収益計 | | 1,636,748,754 |
| 1 事業費 | 人件費 | 456,483,409 |
| | その他経費 | 550,643,705 |
| | 事業費計 | 1,007,127,114 |
| 2 管理費 | 人件費 | 13,624,870 |
| | その他経費 | 37,876,330 |
| | 管理費計 | 51,501,200 |
| 経常費用計 | | 1,058,628,314 |
| 当期経常増加額 | | 578,120,440 |
| 経常外費用 | | 29,473,715 |
| 税引前当期一般正味財産増加額 | | 548,646,725 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 467,000 |
| 当期一般正味財産増加額 | | 548,179,725 |
| 前期繰越一般正味財産額 | | 729,007,183 |
| 次期繰越一般正味財産額 | | 1,277,186,908 |
| 1 受取寄付金 | | 56,143,325 |
| 2 受取助成金 | | 27,500,000 |
| 3 一般正味財産への振替額 | | 185,974,033 |
| 当期指定正味財産増加額 | | ▲102,330,708 |
| 前期繰越指定正味財産額 | | 239,968,907 |
| 次期繰越指定正味財産額 | | 137,638,199 |
| 次期繰越正味財産 | | 1,414,825,107 |

収益の内訳



費用の内訳



2020年度、カタリバは国内7地域で拠点を運営し、令和3年熱海市伊豆山地区での災害支援を含む、120,122人(前年比15,843人増)の10代の子どもたちへの支援・伴走を行いました。経常費用は105,862万円。前年度比で8,850万円(9%)の増加となりました。今期の当期経常増加額は57,812万円。コロナ禍が長引き、困難を抱える子どもたちの数は増加し、課題の複雑さも深まる中、子どもたちに安全安心を届ける新たな事業を創っていくため、来期以降に繰り越し、複数年の事業計画を基に事業推進に充当していきます。東日本大震災被災地への寄付は前年度に引き続き減少傾向にあり、昨年同様指定正味財産の費消となっています。コロナ禍と近年毎年のように起こる災害により、子どもたちが意欲と創造性を持ち続ける環境を維持することが難しくなっていますが、今後もより多くの子どもたちへのプログラム提供を通じて活動範囲を広げていきます。

ご寄付について

お電話、もしくはWEBサイトからお申し込み・お問い合わせください。

遺贈・相続・お香典のご寄付も受け付けております。カタリバへの寄付は税制優遇の対象です。

0120-130-227 平日 9時半~17時半
03-5327-5667 平日10時~19時

カタリバ お問い合わせ 検索

<https://www.katariba.or.jp/contact>

